

言心先生の中国便り

中米経済摩擦の大論争

最近、中国のウィーチャットで最も論争の激しい話題は、アメリカが中国の国営企業ZTEに対して、チップセットの輸出を禁止したことである。米国側は輸出禁止の理由を、ZTEが生産した高機能通信機器をイラン・北朝鮮に売買していることとしている。

ZTEは中国を代表する大手国有上場企業で、スマホの世界シェアは9位である。アメリカのメーカーしか生産できないチップセットをもしZTEが購入できなければ企業倒産する恐れすらある。ZTEの職員は八万人以上で、関連企業、彼らの家族、その他関係者を含めるとおよそ数百万人の生活に影響が及ぶ可能性がある。

当然中国社会のショックは大きいに違いない。

長い間洗脳教育を受け続けて来た愛国者はこの事件をなかなか受け入れられない。彼らはこのチップセット購入禁止事件はアメリカの陰謀だと断じて、これから中国全土で力を合わせて自ら中国産の高機能チップセットを生産すると反発した。これに対して一部の中国の知識人は、今回のチップセット購入禁止事件の本質は、ZTEが中国政府の命令に従い米国との契約に違反してイラン・北朝鮮に通信機器を輸出したことだと指摘した。グローバル化の時代に二国が全ての製品を生産することは不可能だし効率が悪い。企業が契約順守の精神を守り、外国の高機能の部品を購入することこそが効率化への近道だといった意見も出ている。

以前、愛国心の強い市民はもし中米貿易戦争が発生

すれば、米国商品を購入せずマクドナルドやケンタッキーにも行かないと固く決心していた。しかし、ZTE事件後、彼らは本当にどうすればよいか分からず路頭に迷ってしまった。

あるジョークは、中国国民は月・水・金曜はアメリカ商品購入に反対し、火・木・土曜はアメリカ高機能部品の中国への輸出禁止に反対し、日曜日には週休二日制度に反対すると皮肉っている。



陶陶酒本舗の
栄養補助食品

通信販売

携帯電話、PHSからもOK!



0120-039-064

<電話料無料>お問い合わせ/午前9時~午後5時 月~金(祝・祭日等除く)・お申し込み/午前9時~午後9時 年中無休

オンラインショップ

